

会の趣旨

これからの算数・数学教育を考える会は、全国の方々と、算数・数学教育のあり方について議論・交流する会です。

日頃の学校現場での算数・数学の授業実践を持ち寄り、指導の改善につなげたり、新しい教育内容・方法の考案・検証を行っていくことを目的としています。

算数・数学教育に関心のある先生、教員を目指す学生・高校生、一般の方々のご参加をお待ちしています。

日時

2022年 8月 20日 (土)

10:00 ~ 11:00 事例発表

11:00 ~ 11:30 教育最新事情

プログラム Zoomを利用したオンライン開催

10:00~10:30 事例発表 1

特別支援教育における算数・数学教育
橋本 尚也 (京都府立聾学校 教諭)

10:30~11:00 事例発表 2

総合的な探究の時間を用いた数学的モデリングの実践報告
村井 翔馬 (京都府立北嵯峨高等学校 教諭)

11:00~11:30 教育最新事情

GIGAスクール時代の「数と計算」の指導のあり方
黒田 恭史 (京都教育大学教育学部数学科 教授)

対象 小・中・高等学校教員、学生、一般 **定員100名**

申込先

URL(QRコード)にアクセスして
お申し込みください。 **申込締切：8月11日**

<https://forms.gle/LGdTKBzGu88V13H27>



問い合わせ

黒田恭史 (京都教育大学)
ykuroda@kyokyo-u.ac.jp

※参加申し込みができない場合は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。

※第16回以降の発表者も、随時受け付けておりますのでご連絡ください。

第15回
「これからの
算数・数学教育を考える会」